



第58号

平成29年8月1日

公益社団法人 佐久シルバー人材センター

佐久市取出町183

電話 (0267) 62-1786

西部支所 58-0440

佐久穂町支所 78-5561

小海町支所 92-4900

URL:<http://www.saku-sjc.or.jp/>

会員数1,343名 (男性832名、女性511名)

(平成29年7月1日現在)



シルバーらしい心配りで地域から愛され、親しまれるセンターに

平成29年度定時総会が、5月26日(金)午後1時30分より佐久平交流センターにおいて、会員1056名（うち委任状出席828名）の出席により開催されました。

開会にあたり大井伯一理事長から、「佐久シルバー人材センターは、来年1月には30周年を迎えます。発足時から見ると、会員数1400人、契約金額7億円を超える大きな組織となつたが、この間の関係者や会員の皆様のご努力に感謝を申し上げます。少子高齢・人口減少社会にあって、センターの果たす役割は益々重要となつており、これからも地域の皆さんに信頼され頼りにされるセンターを目指し、着実に活動を進めます」とあります。

総会冒頭の会員表彰では、他の会員の模範となりセンターの発展に寄与されました8名の会員が、栄えある受賞をされました。

続いて来賓祝辞があり、構成市町を代表して柳田清二佐久市長様、市町議会を代表して高橋良衛佐久市議会議長様、土屋直樹佐久公共職業安定所長様から総会のお祝いとシルバー人材センターへの激励のお言葉をいただきました。また、ご臨席いただきました佐々木勝佐久穂町長様、新井寿一小海町長様、小宮山雅則佐久穂町議会議長様、的埜美香子小海町議会副議長様が紹介されました。

議事では、議長に佐久市蓬田の松田透会員が選出され、佐久シルバー人材センター定款の一部改正、平成28年度事業報告、収支決算報告、役員の選任案の4議案と、平成29年度事業計画、収支予算の2報告事項が提案され、すべて原案どおり承認され、総会は無事終了しました。

開会にあたり大井伯一理事長から、「佐久シルバー人材センターは、来年1月には30周年を迎えます。発足時から見ると、会員数1400人、契約金額7億円を超える大きな組織となつたが、この間の関係者や会員の皆様のご努力に感謝を申し上げます。少子高齢・人口減少社会にあって、センターの果たす役割は益々重要となつております。これからも地域の皆さんに信頼され頼りにされるセンターを目指し、着実に活動を進めます」とあります。

総会冒頭の会員表彰では、他の会員の模範となりセンターの発展に寄与されました8名の会員が、栄えある受賞をされました。

続いて来賓祝辞があり、構成市町を代表して柳田清二佐久市長様、市町議会を代表して高橋良衛佐久市議会議長様、土屋直樹佐久公共職業安定所長様から総会のお祝いとシルバー人材センターへの激励のお言葉をいただきました。また、ご臨席いただきました佐々木勝佐久穂町長様、新井寿一小海町長様、小宮山雅則佐久穂町議会議長様、的埜美香子小海町議会副議長様が紹介されました。

議事では、議長に佐久市蓬田の松田透会員が選出され、佐久シルバー人材センター定款の一部改正、平成28年度事業報告、収支決算報告、役員の選任案の4議案と、平成29年度事業計画、収支予算の2報告事項が提案され、すべて原案どおり承認され、総会は無事終了しました。

**平成29年度定時総会が
開催されました**

～総会特集～

契約金額は3年連続で7億円台、受注件数、会員数は微増となりました

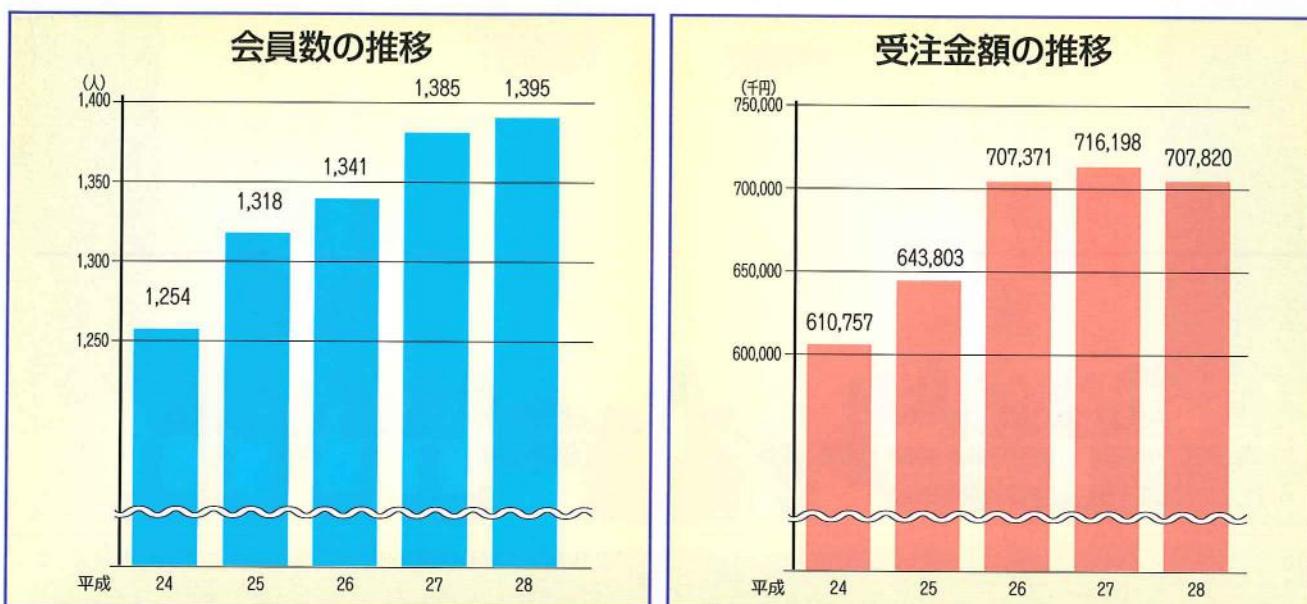
少子高齢化が急速に進み現役世代が減少する中、シルバー人材センターは地域社会にとって益々重要な存在となっています。

平成28年度においては、市町内全戸へのPRチラシの配布や様々な普及啓発活動により、就業機会の開拓・確保と会員拡大を図りました。

普及啓発活動では、児童施設の剪定ボランティアや一般の方を対象にした剪定講習がマスコミにも取り上げられるなど、一定の成果を上げることができました。

また、国の「適正就業ガイドライン」を周知するための企業訪問にあわせ、新規就業開拓を実施しました。

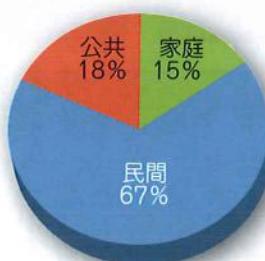
しかし、適正就業による派遣事業への切替えの影響や、就業会員の不足、新規入会者の減少により受注に対応しきれなかったことから、平成24年度以来前年を上回る過去最高額を更新してきましたが、平成28年度は前年度実績をわずかに下回りました。



平成28年度就業実績

契 約 件 数	7,538 件
就 業 人 員	1,237 人 (就業率88.7%)
延 就 業 人 員	145,813 人
契 約 金 額	707,820 千円
配 分 金	630,106 千円

契約金額割合



契約件数割合



平成29年度事業実施計画

【基本方針】

多様化する地域のニーズや高齢者の就業ニーズを的確にとらえ、請負・委任を基本としながら派遣事業も活用し、新たな分野も含めた就業開拓と会員拡大に取り組みます。

シルバー事業の根幹を成す安全適正就業の推進、センターの安定的な運営を維持する財政基盤の強化に努めます。

本年度設立30周年を迎えるにあたり、地域の皆様に愛され親しまれるシルバー人材センターを目指し、積極的に事業を推進します。

【実施計画】

- 会員の運営参画の推進と会員意識・資質の向上
- 就業開拓の推進
- シルバー派遣事業への対応
- 普及啓発活動の推進
- 安全就業の徹底と適正就業の推進
- 組織体制の充実及び活性化
- 財政基盤の強化、運営の改善
- 設立30周年記念事業の計画

退任・就任された 役員の皆様



(敬称略)



表彰おめでとう
ございます

表彰規程に基づき、当センターの発展に寄与されその業績が顕著な
8名の会員の皆様に対し、理事長より感謝状が贈呈されました。

◆就任役員の皆様
理事 江本 信彦
(佐久市春日 前佐久市議会社会委員長)
理事 小林 一三
(佐久市中込 前佐久市福祉部長)
理事 三石 義文
(佐久市入澤 佐久市議会社会委員長)
理事 工藤 享良
(佐久市新子田 佐久市福祉部長)

◆退任役員の皆様
理事 江本 信彦
(佐久市春日 前佐久市議会社会委員長)
理事 小林 一三
(佐久市中込 前佐久市福祉部長)



功労者表彰受賞者謝辞

相馬 喜好
(佐久穂町大字高野町)

受賞者を代表いたしまして一言お礼を述べさせていただきます。

私がシルバー人材センターを知ったのは退職後、佐久穂町のシルバー人材センター

より、町の介護施設の通所者送迎をしてく
れなかとかとお話をありました。あの頃、ま
だシルバー人材センターの内容をよく知り

ませんでしたが、よく説明を聞き、そして仲間に入れさせていただき、早15年が経ちました。おかげさまで、いくつもの経験と

たくさんの方と知り合い、時間にも余裕ができ、今は意義ある人生が過ごしております。

そこへ、ただいま理事長様より感謝状並びに記念品を賜り、身に余る光栄でござります。

碓水 信幸 (佐久市伴野)	木内 勝廣 (佐久市取出町)
篠原 梅雄 (小海町大字豊里)	相馬 喜好 (佐久穂町大字高野町)
畠中 多喜造 (佐久市新子田)	丸山 欽造 (佐久市塩名田)
三石 英一 (佐久市入澤)	森泉 勇 (佐久市上平尾)

表彰された皆様 (敬称略)

これも関係役職員、また会員の皆様の支えがあったからと心より感謝申し上げます。

我々高齢者にとって佐久シルバー人材センターの役割は、少子高齢化に伴い労働力を補うという意味からも大変重要な役割を担うところであり、今後も受賞者一同安全に心がけ、センターの発展のためにも微力ではありますが一層努力していく所存でございます。

最後に、佐久シルバー人材センターの更なる発展と会員皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げお礼の言葉とさせていただきます。本日は、ありがとうございます。

配分金支払日

毎月20日が基本です。
ただし、20日が土日祝日の場合には、原則その前日になります。

7月分	8月18日(金)
8月分	9月20日(水)
9月分	10月20日(金)
10月分	11月20日(月)
11月分	12月20日(水)
12月分	1月19日(金)

アトラクション



笛吹もも香歌謡ショー

班長リレーだより

共同作業の仲間と共に



小井戸 炳行
(佐久市志賀)

36年務めた会社を退職し、友人から誘われシルバー人材センターに入会し早10年になります。清掃、送迎バス運転、発掘調査など、いろいろ経験をさせていただきました。

そして平成23年4月より、うな沢処

分場の軟プラの破袋作業（分別）をしていきます。軟プラ運搬の収集車が1日

に何十台も出入りしたり、大型重機も入り、天井近くまでゴミがいっぱいになります。とても危険な作業なので、班長はじめ、9名全員がお互いに注意

をして、毎日無事に仕事が出来るよう頑張っております。軟プラの分別をして

いると、プラでないものがたくさん混じっています。広報などでも、プラ以外のものを入れないように掲載して

いますが、なかなか減りません。長靴、オムツ、農業用ビニール、缶詰、包丁、鍋などキリがないです。皆様一人一人が意識してルールを守っていただき、キレイな町になることを願います。

また、過去には長年別荘地の管理をしてきましたが、特に人間関係が一番大変でした。別荘・定住者500戸の管理となると、人それぞれ考え方も異

なります。現在の作業の中でも、時として意見の行き違いが生じることがあります。ですが、すぐに腹を立てずよく聞き、話し合つて、シルバーの仲間と共に良いい職場にしていきたいと思います。



うな沢処分場に収集された軟プラゴミ

会員の声



土田金次
(佐久市望月)

シルバー会員になつて

平成25年に40年間勤めた会社を定年退職し、4年前に東京から佐久市望月へ転居してまいりました。少しのんびりしていた時、シルバー人材センター

の話を聞き入会しました。

間もなく体育館の管理業務の仕事があると声をかけていただき、前職の経験が活かせる、そして知り合いの無い私は、地域の皆様とふれあえる良い機会にもなると思い就労させていただき、もうじき1年になります。体育館の管理業務は、2名で1週間交代の仕事をしています。今では多くの方々か

各地でボランティアを積極的に展開



●中込地域
佐久市福祉会館
窓拭き・草刈・剪定作業
3月2日実施



●望月地域
望月老人福祉センター
草刈・剪定作業
6月2日実施



●佐久穂地域
高齢者福祉施設「花の里ふれあい」周辺除草作業 5月22日実施
しらかば社会体育館、八千穂福祉センター除草作業 5月24日実施

ら声をかけていただき楽しく仕事をしています。これからも利用者の無事故と安全を心がけ、喜んでいただけるよう頑張って参ります。

仲間たちと



新津勝人
(小海町大字小海)

東京の会社を定年退職し、小海の山奥の家の仕事をしながら過ごしてきましたが、昨年友達に誘われてシルバー人材センターに入会しました。

主に、川上の育苗施設で仕事をさせ

やつぱり、人生は気の合う仲間と共に汗を流し、そして、くだらないことを真剣に語り合つて、ストレスを溜めずに一日一日を過ごすことが、大事だな・・・と改めて感じています。これからも、一緒に働く仲間を大切に、仲間と共に充実した日々を送っていきたいと考えています。宜しくお願ひします。

ていたぎながら、時々他の草刈作業等に従事しています。

川上の育苗施設では、ようやく仕事をしており、そして時には、仕事を帰りに希望者で一杯やるのも楽しみです。

◆◆◆安全就業に向けてのさまざまな活動◆◆◆

い」を全員一致で採択し、安全就業を最優先にする決意を新たにしました。



150人が参加した安全就業大会

昭善、磯貝常雄、竹花貞男、勝保英行、瀬下泰男の各氏が「安全就業の決意」を表明、続いて安全委員会の上原宣治副委員長が提案した「安全



今年で5年目を迎える草刈・剪定安全就業大会を5月9日、野沢会館で開き、安全委員、草刈・剪定会員150人が参加しました。

草刈・剪定安全就業大会

～安全就業の決意を新たに～

春の交通安全講習会開催

みんなで守ろう交通マナー

運動に合わせて
4月13日、安全
運転講習会を開催、21名の会員
が参加しました。
佐久警察署、佐
久市、浅間佐久
自動車学校様の
ご協力のもと自
動車運転技術の再チェックを行い、安全運
転に心掛けることを目的としたもの。実技
は教習所コースを運転し指導員に実技診断
を受け、座学では「高速道路の安全走行」
などを学び、修了証書を授与されました。





26人が参加した刈払機作業者安全衛生教育



元気が出る公園の講習

穂町（元気が
無い、合わせ
て会員66人
が参加。講
師から「安
全は基本的
なことを何
度でも確認
することが
大切」と安
全作業の言
葉を受け、
決意を新た
にしまし
た。



佐久リサーチパークの講習

本格シーズン前に草刈安全講習会 刈払機の点検整備と安全作業確認

草刈安全パトロールを 5月から実施

飛石事故による車、建物のガラス破損など草刈作業事故を防ごうと、作業前の状況確認や安全ミーティング、作業中の安全対策を徹底するよう草刈各班に呼びかける安全パトロールを草刈シーズンが始まる5月27日から始めました。草刈シーズン終了まで安全委員会、事務局を中心に街中、公共施設、道路現場などを対象として事故ゼロを目指し実施します。



草刈安全パトロール

伐木特別教育を実施 資格者は46人に

チエーンソー取扱作業の資格者となる「伐木特別教育」は3月14日、佐久・小諸北佐久両シルバー合同で実施、佐久シルバーは9名が修了証を授与されました。林災防主催により今年で2年目。当センターの資格者は46人となりました。



伐木特別教育

◆◆◆後継者育成に向けてのさまざまな活動◆◆◆

初の企画に申込み殺到 市民向け「庭木の剪定と維持管理講習」

植木剪定の依頼が毎年増え続けているなか、昨年は秋の長雨の影響もあって剪定依頼に対して一部、延期かお断りする事態が生じたことから、依頼者自らが庭木の管理・剪定ができるようになつていただきたいと、一般市民（55歳以上）を対象とした「庭木の剪定と維持管理講習」を2月から始めました。初めての企画でしたが、定員30人に対して申し込みは200人を数え、先着100人の市民に受講していただきました。その中からシルバー剪定後継者は2、5、9月の年3回。



剪定後継者の育成に 向けて実践講習

植木剪定の依頼に対し会員不足を理由にお断りすることのないよう年間通した実技講習を行い、剪定後継者を育成する目的の剪定後継者育成講習に今年度は14人が参加しました。講師は当センター公園管理事務所長の荻原忠義氏。松を中心にはとんどの樹木を対象にした実技講習で、5月18日まで年間通して実施しました。年間実施しま



初のガーデニングと 庭園管理講習に16人受講

厚生労働省委託事業で県内初となる「ガーデニングと庭園管理講習」は6月12日に開講。16名の受講者が11月8日まで年間通して8日間の日程で土づくり、肥料、花植えなどガーデニングの基礎知識、庭と花壇のデザインや寄せ植えなどを学ぶ実践的な講習です。今後増加が予想される庭の手入れ・管理・除草の依頼に応えることを目的にしています。



第3回健康づくりゴルフ大会、44人が参加



第3回会員健康づくりゴルフ大会は6月9日、佐久リゾートゴルフ倶楽部で開き、44人が参加しました。開会式で大井伯一理事長、岡村友一実行委員長は「健康づくりと親睦を第一に日頃の練習成果をみせてください」と激励。木内弘競技委員長から競技ルールの説明を受け、参加者は12組に分かれて熱戦をくりひろげました。

上位成績者は以下のとおり

(新ペリア方式・敬称略)

- ①有賀秀生（グロス97 ネット73）
- ②相馬喜好（96 73.2）
- ③大塚正幸（95 74.6）
- ④宮川重雄（107 74.6）
- ⑤大井伯一（98 75.2）



お知らせコーナー

秋の会員研修旅行

11月19日(日)~20日(月)
1泊2日で開催

毎年大変好評の会員研修旅行について、今年も盛大に開催を予定しています。現在見学場所等の調整を図っています。

参加者の皆様の思い出に残るような、楽しい旅行を企画してまいりたいと思いますので、お誘い合わせの上、皆様のご参加をお待ちしています。募集時期等詳細につきましては、9月上旬頃より会員の皆様宛て文書にてお知らせいたします。



昨年の会員旅行風景



昨年の会員旅行風景

参加者
募集

マレットゴルフ大会

9月12日(火)開催



昨年の大会風景

恒例の「マレットゴルフ大会」は9月12日(火)、佐久市瀬戸の佐久総合運動公園マレットゴルフ場で行います。この大会の上位入賞者は、東信地区4シルバーマレットゴルフ大会(担当:上田SC)に出場します。腕に自信ある方、初参加の方、ぜひご参加ください。



昨年の大会風景

「調理補助スタッフ講習」受講者募集のお知らせ

「調理補助スタッフ講習」を開催いたします。

厚生労働省からの委託事業として、高齢者の皆さんに現役世代を支える分野で活躍いただくため、シルバー人材センターでの就業を前提として、知識・技能を習得できる講習です。

雇用、就業をお考えの皆様のお申込みをお待ちしています。

- 講習日時: 平成29年9月11日(月)~9月28日(木)のうち6日間
- 場所: 佐久市・市民創鍊センター(佐久市猿久保)
- 参加対象者: 60歳以上でシルバー人材センターへ入会し就業を希望される方、又は会員の方。
- 講習内容: 食品衛生学、ライフステージ別の食生活、調理実習他
- 申込期間: 7月24日(月)~8月23日(水)



刃物研ぎ好評開催中!

~中込と臼田の場所が変わりました~

多くのリピーターの方々や遠方からのご利用者もあり、大変ご好評をいただいております「刃物研ぎ」ですが、中込と臼田の開催場所が変わりました。

包丁1本300円から承っておりますので、下記をご覧の上お気軽に各会場までお越しください。初めてのお客様も大歓迎です！

◆開催場所 毎月第2土曜日

毎月第2日曜日

毎月第3土曜日

毎月第4土曜日

3・6・9・12月の第1土曜日 中込「中込橋場公会堂」

野沢成田山「山門市」

佐久総合病院前「うすだ健康館」

望月「望月商工会館前」

岩村田本町「おいでなん処」

◆開催時間 各会場共に 午前10時から午後3時まで

◆金額 包丁300円 出刃包丁400円 鎌300円 草かき300円 剪定鉗500円 他

※刃こぼれや錆落としの処理については、別途費用がかかります。





会員募集

現在、1,343名の会員の皆さんが当センターの会員として登録し、各地で活躍しています。健康で働く意欲のある方、どなたでも会員になれます。入会を希望される方は下記の「入会説明会」にご参加ください。

入会説明会

- ◆毎月第3金曜日
- ◆時間：午後1時30分
- ◆場所：佐久市取出町 野沢会館103号室
- ◆問い合わせ：事務局 ☎62-1786



入会説明会 日程

- 8月18日(金)
- 9月15日(金)
- 10月20日(金)
- 11月17日(金)
- 12月15日(金)

柳 蟹 大井 上原 飯澤 赤羽
沢 池根 つや子様 広様
團 賴母様 則雄様 (佐久市横和)
治 様 良様 (佐久市岩村田)
(佐久市春日) (佐久市根々井)

おくやみ

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

[事務局新任職員]	
平成29年4月1日付	小池
小海町支所長	吉澤
[事務局退職職員]	
平成29年3月31日付	柳澤
小海町支所長	今朝敏
業務係主任	文男
井出	和良

事務局だより

職員の異動

お気軽に ご利用ください！

ご依頼の内容に合わせ、するちは得意とする。ずれぞれの分野を担当します。また、男女共に長野県が1位でした。長野県はかつて、昭和40年代は脳卒中の死亡率が全国ワースト1であり、平均寿命から見ても全国的に低

い順位でした。長野県が長寿ランキングで1位になった理由としては徹底的な減塩運動が考えられます。脳卒中の死亡率が高い原因を塩分の取り過ぎと分析しました。そこで、県全体で減塩活動を広め、それが、結果に結びついたと考えられています。

平成29年3月、厚生労働省より、日本人の平均寿命が発表されました

が、男女共に長野県が1位でした。

長野県はかつて、昭和40年代は脳卒

中での死亡率が全国ワースト1であり、平均寿命から見ても全国的に低い順位でした。長野県が長寿ランキン

グで1位になった理由としては徹底的な減塩運動が考えられます。脳卒中の死亡率が高い原因を塩分の取

り過ぎと分析しました。そこで、県全体で減塩活動を広め、それが、結果に結びついたと考えられています。

平成29年3月、厚生労働省より、日本人の平均寿命が発表されました

が、男女共に長野県が1位でした。

長野県はかつて、昭和40年代は脳卒

- ◆寿命には食べるものが大きく関係する
- ◆長生きの秘訣は減塩、和食を中心生活
- ◆食事を見直し、元気な毎日を過ごしましょう♪



編集後記